

令和3年度埼玉県立戸田翔陽高等学校第57回入学式  
式 辞  
校長 佐藤成美

暖かい春の日差しを浴びて色とりどりの春の花があふればかりに咲き誇る今日のよき日、令和3年度埼玉県立戸田翔陽高等学校第57回入学式を挙行できますことは、本校にとりましてこの上ない慶びでございます。

本日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、御来賓、保護者の皆様の御臨席を賜ることがかないませんでした。この紙面を借りて皆様の日頃の御厚情にお礼申し上げます。

ただいま、入学を許可いたしました194名の生徒の皆さん、入学おめでとう。

本校は、学ぶ意欲と熱意のある者が、自らの学習スタイルに合わせて、いつでも学べる、柔軟で多様な学びのシステムの、3部制、単位制、総合学科の高校です。埼玉県では初めて設置された、新しい発想の高校です。

校名である翔陽の「翔」とは、志を抱いた鳥が力強く勇敢に飛翔していく姿を、「陽」とは、夢・希望・目標を表しています。本校生徒たちが志を抱き、夢・希望・目標に向かって、力強く勇敢に飛翔していく、そんなことを願って名付けられました。

また、校章は、ボクシングに青春をかけた少年を描いた漫画「はじめの一步」で有名な森川ジョージさんに、校名の「翔陽」を斬新なデザインで作成していただいたものです。5枚の羽根を持つ鳥のモチーフは、希望をつかみ取るために天に向けて大きく開いた手のイメージにも重なります。森川さんからは、枠の中に納まらず、大きく羽ばたいてほしいと願いをこめたと伺っています。

校歌については、劇団四季のミュージカル「オペラ座の怪人」やボーカロイドの初音ミクの活躍を指揮者や作曲者として手掛けた、河合尚市（かわいしょういち）さんが作詞・作曲したものです。やさしい旋律と味わい深い歌詞を早く覚えて歌いましょう。

さて、皆さんは、自分の意志で本校を選び、入学を目指して努力を積み重ね、入学試験という試練を乗り越えて今日を迎えることとなりました。このことは小学校や中学校への入学とは決定的に違うところであり、重要な意味を持っています。自ら本校を選び入学したことを誇りとして、これからの高校生活を充実したものにしてください。

本校は、生徒の皆さんの興味・関心、将来の進路希望に応じて、進んで学習ができるように様々なメニューを用意しています。生徒の皆さんは、自分が選んだ授業を大切に、一日一日の高校生活、さらにはその後の進路目標に向け、一生懸命努力してください。

今日は入学に際して皆さんに三つのこととお話します。学習のこと、生活のこと、そして同じ敷地にある特別支援学校のことです。

一つめの学習についてです。皆さんが常に前向きな姿勢で学習できるよう、先生方は全力で皆さんをサポートします。

時には勉強方法や進路選択に悩む事があるでしょう。勉強から逃げ出したくなることもあるかもしれません。そんな時、頼りになるのが本校の先生方です。

本校の先生方は、将来、皆さんが社会を構成する「人財」となるために、様々な研修を積んでおります。安心して先生方の教えに従い、安易な道に流されることなく、勉学に励み、ワンステップ上を目指して学力向上に努めてほしいと思います。

次に、生活についてです。本校では学校行事や部活動・生徒会活動・ボランティア活動等を通じて信頼できる仲間をたくさん作り、社会に貢献する事の喜びを体験してほしいと思います。高校時代を共に過ごした仲間は皆さんの生涯の宝となるでしょう。先輩・後輩、そして同期の友人との関係を大切にしましょう。

多くの人間が共に生活する学校では、ルールを守り、マナーを身につけることも人間関係作りにおいて大切です。ルールを守り、マナーに心がけてお互いに気持ちよく過ごしましょう。

最後に特別支援学校の事です。本日は、同じ敷地に開校したばかりの戸田かけはし高等特別支援学校でも入学式が行われています。特別支援学校の生徒、教職員の皆さんとも、日頃から挨拶を交わし、共に学び、共に助け合って生活しましょう。本校は多様な学びを通じ、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、多様な在り方を相互に認め合える学校を目指します。

そして、本校での生活を通じて皆さんはきっと気づくと思います。自分が社会に必要とされる人間、かけがえのない存在「人財」であることを。

皆さんが誇れる自分を見いだし、人間的に大きく成長していくことを期待します。

本日御列席かなわなかった保護者の皆様に申し上げます。

本校の教職員は、今日からお預かりしたお子様の教育に使命感と情熱を傾け、一人一人の進路実現を図るよう全力を注いでまいります。

しかし、教育は学校だけの力では成立しません。保護者の皆様と教職員が同じ視点から生徒を見つめ、同じ気持ちで接し、導くことがとても大切です。

そのため、保護者の皆様とはしっかりと連携を図ってまいりたいと思っております。

どうか、保護者の皆様におかれましては、本校を信頼し、緊密な連携を図っていただくとともに、力強い御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本日御列席かなわなかった御来賓・保護者の皆様に改めて感謝申し上げますとともに、本校への変わらぬ御指導と御鞭撻をお願い申し上げ、併せて新入生の皆さんが心身ともに健康で充実した高校生活を送ることができるよう、心から願って式辞といたします。

令和3年4月9日

埼玉県立戸田翔陽高等学校長 佐藤 成美